

□ 保健福祉学部看護学科 (平成31年度入学生用)

授業科目の名称		配当年次	前後期別 前期	後期	単位数 必修	選択	授業 時間数	担当教員 ()は学外講師	備考		
保健福祉学部看護学科											
全 学 共 通 教 育 科 目	初年度導入	大学基礎セミナー	1	○			1	30	沖ほか	1単位修得	
	基 盤 語	英語 I	1	○				1	30	本岡	10単位(必修科目を含む。)以上修得 ただし、中国語、ドイツ語を選択する場合、IとIIを合わせて修得しなければ、上記の10単位には含まれない
		英語 II	1		○			1	30	高島	
		英語 III	2	○				1	30	—	
		英語 IV	2		○			1	30	—	
		英語表現 I	1	○				1	30	(ビュートウ)	
		英語表現 II	1		○			1	30	黒飛, (ビュートウ)	
		英語表現 III	2	○				1	30	—	
		英語表現 IV	2		○			1	30	—	
		検定英語 I	1	○				1	30	本岡・高島	
		検定英語 II	1		○			1	30	本岡・高島	
		資格英語 I	1~4	認定	認定			1		本岡	
		資格英語 II	1~4	認定	認定			1		本岡	
		中国語 I	1	○				1	30	(徐)	
		中国語 II	1		○			1	30	(徐)	
		ドイツ語 I	1	○				1	30	(小田)	
		ドイツ語 II	1		○			1	30	(小田)	
	アカデミック日本語 I	1	○				1	30	中石		
	アカデミック日本語 II	1	○				1	30	中石		
	アカデミック日本語 III	1		○			1	30	中石		
	アカデミック日本語 IV	1		○			1	30	中石		
	情報	情報リテラシー	1	○				2	30	飯田	3単位(必修科目を含む)以上修得
		情報リテラシー演習	1		○			1	30	飯田	
		ITパスポート検定	1~4	○	○			1	30	小川	
		保健体育	1	○				1	30	(新谷)・楠堀	
	キャリア	体育実技 I	2~4	○				1	30	—	1単位(必修科目を含む)以上修得☆
		体育実技 II	1		○			2	30	楠堀	
		キャリア開発	1		○			2	30	原田(淳)	
キャリアビジョン		2	○				2	30	—		
人文系	インターンシップ	2・3		○			2	60	—	2単位以上修得	
	ライフデザイン	3・4	○				2	30	—		
	日本語表現	1・2	○				2	30	西本		
	哲学	1・2	○				2	30	大草		
	教育学	1・2		○			2	30	藤井(直)		
	倫理学	1・2		○			2	30	大草		
	心理学	1・2	○				2	30	古屋		
	歴史学	1・2		○			2	30	秋山		
	文学	1・2	○				2	30	五條		
	文化人類学	1・2	○				2	30	上水流		
社会系	日本国憲法	1・2		○			2	30	岡田(高)	2単位(必修科目を含む)以上修得	
	経済学	1・2		○			2	30	(中嶋)		
	社会学	1・2	○				2	30	澤田		
	法学	1・2		○			2	30	岡田(高)		
	人権論	1・2		○			2	30	吉川・金子・江本・横須賀・手島		
自然系	基礎数学	1・2	○				2	30	川原田	2単位(必修科目を含む)以上修得	
	統計学	1		○			2	30	飯田		
	物質科学	1・2	○				2	30	大竹		
	生活化学	1・2	○				2	30	長尾		
	生命科学	1・2	○				2	30	加藤		
	地球科学	1・2		○			2	30	(吉富)		
教養ゼミナール	2~4	○	○			2	30	—			
広島と世界	県大生として学ぶ広島と世界	1・2	○				2	30	上水流・狩谷・本岡	2単位以上修得	
	地域の理解	1・2		○			2	30	五條・手島		
	地域情報発信論	2~4	○				2	30	—		
	ボランティア活動	1~4	○				2	30	手島		
	異文化としての日本	2	○				2	30	—		
	留学生と学ぶ広島	1・2		○			2	30	柳川・五條		
	宮島観光学入門(英語)	1~4		○			2	30	(ウェバー)・大知・西本・馬本		
	海外研修 I	1~4	認定	認定			2		本岡		
海外研修 II	1~4	認定	認定			2		本岡			
自由選択(※)									1単位以上修得		
小計(A)									26単位以上修得		

(※) 基盤・キャリア・教養・広島と世界から自由選択科目として1単位以上修得。

この他、他学部・他学科の専門科目、教育ネットワーク中国「単位互換制度」等他大学との連携による授業科目、海外の大学で開講された授業科目も自由選択科目とすることができる。

(☆) 保健師課程選択希望者で、保健師免許を取得後に養護教諭二種免許状を申請する場合は、体育2単位を修得すること。

□ 保健福祉学部看護学科 (平成31年度入学生用)

授業科目の名称		配当年次	前後期別 前期 後期	単位数 必修 選択	授業 時間数	担当教員 ()は学外講師	備考
保健福祉学部看護学科							
人間と社会生活の理解に関する科目	解剖学概論	1	○	1	30	津森	6単位(必修科目を含む。)以上修得
	生理学概論	1	○	1	30	森	
	生化学	1	○	1	30	森・加藤	
	中枢神経機能学	3	○	1	30	—	
	人間発達学	1	○	1	30	林(優)	
	発達心理学	1	○	1	30	古屋	
	人間工学	1	○	1	30	未定	
	運動学概論	1	○	1	30	住居	
	ジェンダー論	1	○	1	30	(北仲)	
	家族社会学	1	○	1	30	澤田	
	対人関係論	1	○	1	30	(中谷)	
	地域社会と言語	2	○	1	30	—	
	生活環境科学	2	○	1	30	—	
生命倫理学	2	○	1	30	—		
福祉と社会問題	2	○	1	30	—		
小計(B)							6単位以上修得
保健医療福祉を 発展させる科目 連携	保健医療福祉の基礎	1	○	1	30	住居	2単位(必修科目を含む。)以上修得
	リハビリテーション概論	1	○	1	30	住居	
	地域リハビリテーション論	2	○	1	30	—	
	国際保健福祉活動論	2	○	1	30	—	
	保健医療福祉行政論	3	○	1	30	—	
	家族支援論	2	○	1	30	—	
	ケアマネジメント	3	○	1	30	—	
	医療福祉システム論	3	○	1	30	—	
チーム医療福祉論	1	○	1	30	吉川ほか	2単位修得	
チーム医療福祉演習	4	○	1	30	—	—	
小計(C)							4単位以上修得
授業科目の概要 専門領域の基礎となる科目	統計処理演習	2	○	1	30	—	17単位(必修科目を含む。)以上修得
	保健統計学	2	○	■1	15	—	
	疫学	2	○	■2	30	—	
	臨床心理学	1	○	1	30	近藤	
	カウンセリング論	2	○	1	30	—	
	医療行動科学	2	○	1	30	—	
	解剖学(看護特論)	1	○	1	30	津森	
	病態生理学	2	○	1	30	—	
	薬理学	2	○	1	15	—	
	病理学	1	○	1	30	(嶋本)	
	微生物学	1	○	1	30	加藤	
	公衆衛生学	2	○	1	30	—	
	臨床栄養学	1	○	1	15	栢下・(未定)・(山内)	
	一般臨床医学	2	○	1	30	—	
	老年医学	2	○	1	30	—	
	神経内科学概論	2	○	1	45	—	
	精神医学	2	○	1	30	—	
	小児科学	2	○	1	30	—	
	整形外科学Ⅰ	2	○	1	30	—	
	整形外科学Ⅱ	2	○	1	30	—	
医療安全学	2	○	1	15	—		
救急医療	2	○	1	15	—		
終末期医療	3	○	1	15	—		
関係法規	1	○	1	15	笠置・安武・細川・越智・西田		
小計(D)							17単位以上修得
合計(A+B+C+D)							53単位以上修得

(注) 単位数欄の■は保健師課程の必修科目であり、保健師課程選択試験受験希望者は、2年次までに開講する科目の単位を修得しておくこと。

□ 保健福祉学部看護学科 (平成31年度入学生用)

授業科目の名称		配当年次	前後期別 前期 後期	単位数 必修 選択	授業 時間数	担当教員 ()は学外講師	備考		
保健福祉学部看護学科									
専門領域特有の科目 授業科目の概要	看護学必修科目	看護学概論	1	○	1	30	青井・吉田	63単位修得	
		看護理論と実践	1		○	2	45		青井・吉田・池田・三宅・辻川
		日常生活援助方法論Ⅰ	1	○		2	60		吉田・青井・池田・三宅・辻川ほか
		日常生活援助方法論Ⅱ	1		○	2	60		池田・青井・吉田・三宅・辻川ほか
		診療に伴う看護方法論	2	○		2	60		—
		ヘルスアセスメント	2		○	2	60		—
		看護研究の基礎	2		○	1	15		—
		基礎看護実習Ⅰ	1	○		1	45		青井・吉田・池田・三宅・辻川ほか
		基礎看護実習Ⅱ	2		○	2	90		—
		成人看護学概論	1		○	1	30		岡田(淳)・黒田
		急性期看護論	2	○		2	60		—
		慢性期看護論	2		○	2	60		—
		成人看護方法論	3	○		2	60		—
		急性期看護実習	3		○	3	135		—
		慢性期看護実習	3		○	3	135		—
		老年看護学概論	2	○		1	30		—
		老年看護方法論Ⅰ	3	○		1	15		—
		老年看護方法論Ⅱ	3	○		2	45		—
		老年看護実習	3		○	3	135		—
		小児看護学概論	2		○	1	30		—
		小児看護方法論Ⅰ	3	○		2	45		—
		小児看護方法論Ⅱ	3		○	1	15		—
		小児看護実習	4	○		3	135		—
		母性看護学概論	2		○	1	30		—
		母性看護方法論Ⅰ	3	○		2	60		—
		母性看護方法論Ⅱ	3		○	1	15		—
		母性看護実習	3		○	2	90		—
		精神看護学概論	2		○	1	30		—
		精神看護方法論Ⅰ	3	○		2	45		—
		精神看護方法論Ⅱ	4	○		1	15		—
		精神看護実習	4	○		3	135		—
		在宅看護論	3	○		2	30		—
		在宅看護実習(訪問)	4	○		1	45		—
看護管理論	3	○		1	15	—			
統合実習	3		○	2	60	—			
災害看護	3	○		1	15	—			
看護倫理	3	○		1	15	—			
看護学選択科目	看護教育論	3	○		1	15	—	4単位以上修得	
	クリティカルケア看護論	4	○		1	15	—		
	終末期看護論	3	○		1	15	—		
	認知症看護論	4		○	1	15	—		
	家族保健指導論	3	○		■1	15	—		
	家族看護論	3	○		□1	15	—		
公衆衛生看護学	地域看護学概論	2	○		1	15	—	1単位(必修科目を含む。)以上修得	
	公衆衛生看護活動論Ⅰ	2		○	■2	60	—		
	公衆衛生看護活動論Ⅱ	3	○		■2	60	—		
	公衆衛生看護活動論Ⅲ	3	○		■2	30	—		
	公衆衛生看護活動論Ⅳ	4	○		■2	60	—		
	公衆衛生看護実習Ⅰ(県・市町)	4	○		■3	135	—		
	公衆衛生看護実習Ⅱ(産業・学校)	4	○		■2	90	—		
卒業研究	4		○	3	90	—	3単位修得		
小計							71単位以上修得		
総合計							124単位以上修得		

(注) 1 単位数欄の■は保健師課程の必修科目であり、保健師課程選抜試験の受験希望者は、2年次までに開講する科目の単位を修得しておくこと。
 2 単位数欄の□は保健師課程の必修科目で、保健師課程以外の看護学科3年生の履修を認める。

履修制限について

保健福祉学部履修要領により，専門領域特有の科目（必修科目に限る）の履修は，次の要件を満たしていることを履修の条件とする。

(1) 臨床実習

臨床実習の履修にあたっては，別表に示すとおり，各実習科目に関連する科目の単位を修得（修得見込みを含む）していること。

(2) 卒業研究

専門領域特有の科目のうち，1年次から3年次までの必修科目を修得していること。

(3) 保健師課程必修科目のうち3年次・4年次配当科目

保健師課程選抜に合格し，当該課程を選択した者であること。

ただし，家族看護論は当該課程以外の看護学科3年次生の履修を認める。

別表

配当年次	科目名	履 修 要 件
1年次	基礎看護実習Ⅰ	なし
2年次	基礎看護実習Ⅱ	「看護学概論」「日常生活援助方法論Ⅰ」「日常生活援助方法論Ⅱ」 「基礎看護実習Ⅰ」
3年次	統合実習	基礎看護学に関連する科目* 下表参照 <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> 「看護学概論」「看護理論と実践」 「日常生活援助方法論Ⅰ」「日常生活援助方法論Ⅱ」 「診療に伴う看護方法論」「ヘルスアセスメント」 「基礎看護実習Ⅰ」「基礎看護実習Ⅱ」 </div> 「看護管理論」
3年次	急性期看護実習 慢性期看護実習	基礎看護学に関連する科目* 「成人看護学概論」「急性期看護論」「慢性期看護論」 「成人看護方法論」
3年次	老年看護実習	基礎看護学に関連する科目* 「老年看護学概論」「老年看護方法論Ⅰ」「老年看護方法論Ⅱ」
3年次	母性看護実習	基礎看護学に関連する科目* 「母性看護学概論」「母性看護方法論Ⅰ」「母性看護方法論Ⅱ」
4年次	小児看護実習	基礎看護学に関連する科目* 「小児看護学概論」「小児看護方法論Ⅰ」「小児看護方法論Ⅱ」
4年次	精神看護実習	基礎看護学に関する科目* 「精神看護学概論」「精神看護方法論Ⅰ」「精神看護方法論Ⅱ」
4年次	在宅看護実習	基礎看護学に関連する科目* 「在宅看護論」
4年次	公衆衛生看護実習Ⅰ 公衆衛生看護実習Ⅱ	基礎看護学に関連する科目* 「地域看護学概論」「公衆衛生看護活動論Ⅰ」 「公衆衛生学看護活動論Ⅱ」「公衆衛生看護活動論Ⅲ」 「公衆衛生学看護活動論Ⅳ」